

2021-2023年度

NHKアート 中期経営計画

「アートが変わる」～ART Innovation 2021-2023～

▶ はじめに

～激変する経営環境～

社会、経済環境を一変させた新型コロナの感染拡大は、これまでのビジネスモデルや業務プロセスも大きく変化させました。

さまざまな動画配信サービスの登場、人口・世帯数の減少やテレビの保有率の低下など、メディア環境や視聴者行動も今後、様変わりすることが想定されます。

さらに、コンテンツの分野においても、映像表現の高度化や通信技術の進展により、超高精細な CG・VFX を使用したコンテンツや VR・AR 技術を応用した多様なサービスの開発・普及が進んでいます。

こうしたなか、NHK は「新しい NHK らしさの追求」を掲げ、多様で質の高いコンテンツの充実に向けたさまざまな取り組みを重点的に進めようとしています。

あわせて、長期的に受信料の減収局面が続くことを想定し、スリムで強^{じん}靱な「新しい NHK」を目指し、抜本的な事業構造の改革に取り組もうとしています。

～私たちの決意～

このような内外の急激な環境変化を踏まえ、NHK アートは減収となるなかでも NHK グループの一員として質の高い美術業務を引き続き提供していけるよう、コストの合理化や生産性向上など構造改革を推し進め、持続可能な業務体制を構築します。

あわせて、これまで培ったノウハウ・技術をもとに映像美術の最先端を追求することで、NHK が掲げる、「安全・安心を支える」取り組みや「新時代へのチャレンジ」などに貢献していきます。

2021 年、NHK アートは創立 60 周年を迎えます。経営計画に掲げた取り組みを着実に実行し、NHK アートは未来(新しい時代)に向けて走り出します。

➤ 経営理念

NHKを支えるグループの一員として、みなさまの信頼にこたえ、テレビ美術の伝統を通し多様な創意を発揮して、心豊かな社会の実現と文化の創造に貢献します。

➤ アートビジョン

「アートが変わる」 ～ART Innovation 2021-2023～

創立から60年、NHKアートは多彩で質の高い映像美術を創造し続けてきました。

NHKが「新しいNHKらしさの追求」に踏み出したこの機を捉え、NHKアートはグループの一員として「変革」に挑みます。

新しい価値を創造し続ける。そのために私たち自身も変わる。この決意と覚悟をもって、NHKアートはこれからも走り続けます。

➤ 経営方針

1. 「新しいNHKらしさの追求」への貢献

(デジタル推進)

長年培ったリアルの深化と最新のデジタル技術を取り入れた映像表現の進化により、視聴者の安全・安心や感動、深い理解につながる映像美術を創造します。

(地域局支援)

地域放送局の情報発信強化に的確に対応するため、高品質な美術業務を安定的かつ持続的に提供できるよう支援体制を強化します。

2. 総合美術力を生かした事業展開

映像美術会社のリーダーとして、その技術力やノウハウを生かした事業展開により社会に貢献し、NHKグループの存在感を高めます。

3. 持続可能な体制を目指す構造改革

厳しい経営環境においても、全社を挙げてさまざまな構造改革に取り組み、持続可能で新たな価値を創造し続ける体制を構築します。

➤ 3か年の収支計画

区 分	2021 年度	2022 年度	2023 年度
売 上 高	146億円	151億円	151億円
当 期 純 利 益	1.5億円	1.6億円	1.5億円

本計画は、今後の社会・経済状況の変化などに応じて見直すことがあります。